

**次期総合計画・都市計画マスタープラン
清新地区まちづくり会議報告書**

平成30年9月

清新地区まちづくり会議

目 次

(課題と対応方策)

1	都市計画・都市整備	1
2	【重点】道路・交通	2
3	住環境・生活環境	4
4	自然・環境	5
5	産業・観光・商店街	6
6	安全・安心	6
7	【重点】健康・医療・福祉	8
8	教育・子育て	9
9	生涯学習・文化・スポーツ	10
10	地域コミュニティ	11
	会議経過	13

1 都市計画・都市整備

現状と課題

リニア中央新幹線の(仮称)神奈川県駅建設や相模総合補給廠の一部返還等、大規模プロジェクトが進行しているなかで、これらを生かし、多様な交流が生まれる広域交流拠点都市の形成が進められており、清新地区においても、それぞれの地区と連携し、ポテンシャルを生かしたまちづくりを進める必要があります。

また、移転が予定されている神奈川医療少年院の跡地について、地域住民の利便性や快適性を考えた活用方法についても検討が必要です。

対応方策

- ・ 広域交流拠点整備計画を踏まえ、橋本駅・相模原駅周辺の一体的なまちづくりの推進を図る。(行政)
- ・ 神奈川県医療少年院の土地・施設を活用し子どもの体力増進に向けたグラウンドの整備など、地域住民が利活用できる形での跡地利用を要請する。(行政)



神奈川医療少年院

2 【重点】道路・交通

現状と課題

清新地区では、JR横浜線、JR相模線及び国道16号など、交通基盤が整備されている一方で、これらの路線が地域を分断しており、地域内の踏切なども、地域住民の円滑な移動に影響を与えています。

また、歩道が狭いなどの理由から事故などが懸念される箇所が複数あり、交通安全対策が課題となっている中で、特に通学路の安全対策は急務となっています。

さらに、バス路線の充実が求められている一方で、廃止されたバス路線もあることや、街路樹の根が張り舗装を持ち上げ、歩行者の通行の妨げになっている箇所があるなど、道路・交通環境の整備が課題となっています。

清新地区の事故などの懸念箇所

路線名・交差点など	懸念される課題
相模原駅南口周辺 (県道504号(相模原停車場)、市道相模氷川、市道相模淵野辺)	夜の路上駐車 自転車専用通行帯への駐車
グッディプレイス周辺 (市道南橋本弥栄荘)	路上駐車 歩道への駐輪
市道南橋本弥栄荘 (清新3丁目交差点 - 清新こどもセンター)	歩道が狭く段差が大きいため、歩行しづらい
市道氷川相模原 (さがみ夢大通り - 氷川神社)	歩道が狭く波打ち歩道になっているため、歩行しづらい
市道南橋本青葉 (あじさい通り)	街路樹の根が歩道舗装を持ち上げており、交通障害となっている
市道清新25号ほか1	交通量の増加等による、事故の恐れ
清新二丁目交差点	国道16号から市道への右折レーンがなく不便
小山二丁目自治会館前の交差点	交通量の増加等による事故の増加
清新小学校前交差点	歩行者のたまり場がなく、通学時間などには信号待ちの小学生が歩道からあふれそうになっている

清新交差点	国道16号へ右折する際に、右折信号がなく不便
すみれ公園の交差点	角度が急で曲がりにくい
大河原踏切	道路の幅員が狭く、車両が通過する際に、歩行者と接触する危険がある



大河原踏切

対応方策

- 国道・線路で分断された区域間のアクセス性向上及び交通安全対策のため、大河原踏切を改良する。(行政・JR東日本)
- 路上駐車や歩道への駐輪に対する取締りを強化する。(行政・警察)
 - 清新こどもセンター前の交差点に歩行者の待機場所がなく、通学する児童が多いため、歩行者だけが通れる信号の表示にする。(警察)
 - 歩道の波打ち箇所や街路樹により道路舗装が持ち上がっている箇所は、改良及び修繕を行う。(行政)
 - 小山二丁目の交差点は通学路になっているため、道路標識の設置、路面表示など安全性を高める対策を行う。(行政・警察)
 - 国道16号の自転車道はポールに接触する危険があるため、設置方法を検討、工夫する。(行政)

- ・ 橋本駅 - (株)オハラ経由 - 相模原駅南口の路線バスを運行する。(神奈川中央交通)
- ・ 南橋本駅へアクセスする路線バスの新たな運行を開始する。(神奈川中央交通)
- ・ 廃止等により路線バスが運行していない路線にコミュニティバスを新たに導入する。(行政)

3 住環境・生活環境

現状と課題

清新地区では、カラスがごみ・資源集積場所を荒らすなどのごみに関する問題があり、その対策が求められております。また、ごみの収集回数が減っており、一層の適正な管理が求められる中で、地域外の方がごみ・資源集積場所を使用する、ごみの分別や出す時間を守らないなど、マナーの向上が課題となっています。

さらに、ペットのふんを放置する人がいるなど、飼い主のマナーについても向上が求められています。

対応方策

- (1) ごみの捨て方に関するマナー向上など
 - ・ アパート居住者がごみの捨て方のルールを守らない場合は、オーナーや管理人から啓発を行う。(市民)
 - ・ ごみの捨て方が分からない外国人に対しては、外国語の看板やパンフレットなどにより啓発を行う。(市民・行政)
 - ・ ごみ・資源集積所にごみを出している店舗に対しては、地区毎の共同排出を案内する。(市民・行政)
 - ・ パトロールを行う。(市民・行政)
 - ・ 道路以外に設置したごみ・資源集積場所については、蓋付きのものに変更する。(市民)
 - ・ ごみ収集の有料化の検討を行う(行政)
- (2) ペットの飼い主のマナー向上
 - ・ ペットのふん放置に関する注意看板を設置するなど、周知方法を検討する。(市民・行政)

4 自然・環境

現状と課題

閑静な住宅街を抱える清新地区では、外で子どもが遊ぶ場所が少なく、ボール遊びが出来る公園・広場の拡充が求められています。

一方で、既存の公園は照明が暗く、樹木が伸び、剪定作業が充分でないなど、防犯面、管理面での改善が必要なほか、公園内で警備の訓練が行われ住民が利用できないことがあり、利用方法の見直しが必要です。

対応方策

- ・ 各自治会でボール遊びが出来る公園の設置を検討する。ふれあい広場を活用できないか検討する。(行政・市民)
- ・ 公園内の照明をLED灯に変更する。(行政)
- ・ 公園内の照明を増やす。(行政)
- ・ 公園の樹木について、市民が剪定出来ない高木は、行政が定期的に行い、低木については市民も協力して行う。(市民・行政)
- ・ 公園の防犯対策として、各公園に、少なくとも1つずつ防犯カメラを設置する。(行政)
- ・ 市民が公園利用できないような、警備の訓練が行われているのであれば、違法性を確認し、指導する。(行政)

5 産業・観光・商店街

現状と課題

清新地区においては、国道16号沿いを中心として大型店舗が進出していますが、一部地域では店舗の撤退もあり、地域住民からは利便性の向上が求められています。

また、大型店舗進出の一方で、味彩まつりの中止など地元の商店街の活力は失われてきています。これらの地域の身近な商店街は、単に商業活動だけでなく、地域コミュニティの参加主体であり、こうした面からも、にぎわいと活気のある商店街づくりが求められています。

対応方策

- ・ 利用者の目を引くような特色ある商店街（三ツ星レストランなど）をつくる。（市民）
- ・ 空き店舗の利活用のコンサルタントを雇う。（市民）
- ・ コンビニなどとも連携した魅力ある商店街作りを進める。（市民）
- ・ 大型マンションの1，2階部分に店舗を入れる。（市民）
- ・ 相模原駅周辺地区の市街地整備計画と連携した店舗の誘導などを行う。（行政・市民）

6 安全・安心

現状と課題

清新地区では、国道16号やJR横浜線、JR相模線などの道路、鉄道網が地域内を走っているため、市内外を問わず地域内を通過する自動車交通量が多く、通勤・通学時などの歩行者、自転車は危険を感じる 경우가少なくありません。このような中で、自転車などの一時不停止による事故が発生しており、交通安全の対策が求められています。

また、南橋本駅では、新たに交番が設置されたことなどにより、防犯対策が図られておりますが、一部地域ではひったくりも発生しており、一層の対策が求められています。

対応方策

(1) 交通安全

- ・ 歩道の拡幅、段差の解消を行う。(角上魚類(南橋本)からグッデイプレイスまでの道、相武ガーデンからすみれ公園を經由して氷川神社までの道)
(行政)
- ・ 大河原踏切の拡幅や、大河原陸橋のトンネルを拡張し、車道を追加するなどにより、安全性を向上させる。(行政)
- ・ 夜間の視認性向上のために、歩道に反射板を設置する。(行政)
- ・ 通勤通学時の自転車マナーの啓発・教育を行う。(行政・市民)

(2) 防犯対策

- ・ 通学路で民家がない場所などに、防犯カメラを設置する。(市民)
- ・ 照明がないふれあい広場に新たに照明を設置する。(行政)



防災訓練の様子

7 【重点】健康・医療・福祉

現状と課題

清新地区では、高齢化の進行に伴い、今後は特に高齢者の日常生活に関わる課題がより顕著になるものと予想され、認知症の増加は、喫緊の課題となっており、予防のための高齢者の活動機会の充実が求められています。

一方、福祉の担い手の不足や介護者の孤立化などもみられ、行政と地域が一体となって認知症を予防する体制の整備を進めていく必要があります。

また、全市的な課題ですが、親の介護が必要な世帯、引きこもりの子どもがいる世帯、子育てと介護の両方が必要な世帯があり、これらの世帯に対するケアも必要です。

対応方策

- ・ 認知症の予防の為に、趣味を持って、交流の場に出てもらうなど、積極的な人との関わりを持つ。(市民)
高齢者が積極的に外出しイベントなどに参加できるよう、交通手段の充実を行う(コミュニティバスの充実、70歳以上のバス無料化、免許証を返納した際の支援制度)。(行政・神奈川中央交通)
- ・ 現在事業として行われている、「ひとり暮らし高齢者等戸別訪問事業」によって、状況の変化を察知し、早めの対応を図れる体制を充実する。(行政・市民)
- ・ 市民に分かりやすい方法・記載での情報発信を行う。(行政)
- ・ 介護については、高齢者支援センターに、引きこもりについては引きこもり支援ステーションに連携を密に行える体制を充実する。(行政・市民)
- ・ コミュニティソーシャルワーカー(CSW)や引きこもり専門員の配置により対応する。(行政・市民)
集団活動が苦手な人に対しても、参加できるイベント(落語、音楽鑑賞など)を検討する。(市民)
- ・ 隣近所で挨拶だけでもできるような関係を築く。(市民)

8 教育・子育て

現状と課題

清新地区は、クラブチームや子育て広場、ふれあい親子サロンなどの子ども達のつながりの場が設けられている一方で、子ども会育成会の廃止などもあり、教育・子育ての場の拡充が求められています。加えて、スマートフォンやゲーム機の普及などにより、親子や子ども同士が顔を合せて会話する機会も減少しており、子ども達のつながりを深めていくことも重要です。

また、学習の遅れがある子ども達の学習支援の場が少なく、教育環境の充実が求められています。

対応方策

- ・ 小学生高学年・中学生対象の行事を充実する。(市民・行政)
- ・ 学校以外の場所での子ども達のつながりができる場を拡充する。(市民・行政)
- ・ 子ども会への自治会の支援を引き続き実施していく。(市民)
- ・ 学習支援の場の充実のため、教員の業務や部活動などの負担を減らし、30人学級や加配職員の増員により対応する。(行政)
- ・ 部活動が休みの日を週2日設け、学力向上のための時間に充てる。(行政)

9 生涯学習・文化・スポーツ

現状と課題

生涯学習社会の形成のためには、学びの場を拡充し、誰もが活発に参加できる仕組みづくりが求められています。

また、清新地区では、清新ふるさとまつりの他、様々な祭りを各自治会において実施しています。これらは地域の文化であり、活性化・保護などを進めていく必要があります。

対応方策

- ・ 地域の文化活動に対する意識、文化レベルの向上のために相模総合補給廠の跡地等を利用して文化ホールを整備する。(行政)
- ・ 清新地区における総合型地域スポーツクラブを設立する。(市民)
- ・ 公民館を利用し、運動会や趣味のイベント、各種講座などに年齢に関係なく活発に参加できる仕組みを構築する。(市民・行政)
- ・ 清新ふるさとまつりの他、各自治会において実施している祭りの更なる活性化を図る。(市民)



清新ふるさとまつり

10 地域コミュニティ

現状と課題

清新地区では、若い自治会員の減少や、高齢者支援施設に入る高齢者の退会などにより、自治会の加入世帯が減少傾向にあります。加えて、自治会などが開催するイベントへの参加者も減少しており、今後を見据えた地域活動の充実が必要です。

また、地域コミュニティの結束強化のためには、人と人がつながる場所の提供も必要です。

対応方策

- (1) 自治会への加入促進などの対策
 - ・自治会加入者の増加に向けた市民と行政との更なる連携及び仕組みづくりを進める。(市民・行政)
 - ・自治会加入の仕組みづくりの検討に当たり、基礎データとして自治会加入状況の現状把握を行う。(市民)
 - ・イベントを企画する際は、他地区の良い事例を参考に、子どもに魅力のある事業を立案する。(市民)
 - ・祭りや防災訓練は、全ての自治会が開催できるよう展開する。(市民・行政)
 - ・災害弱者への支援は、全ての自治会が体制を構築できるよう展開する。(市民)
- (2) コミュニティ形成の場の提供
 - ・空家、空き店舗を活用した自治会館を設立する。(市民・行政)
 - ・コミュニティサロンなど、地域の人が気兼ねなく集まれる場所を提供する。(市民)

道路・交通に関する現況・課題



会議経過

日 程	会議内容	委員出席数
平成30年 5月25日	第1回 ・地域の課題（良くなった・悪くなった点）の抽出	18名
6月29日	第2回 ・課題と対応方策検討	16名
7月20日	第3回 ・課題と対応方策検討	17名
8月10日	第4回 ・報告書のとりまとめ ・重点項目の検討	16名
9月19日	第5回 ・報告書のとりまとめ	18名



まちづくり会議の様子